

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3					
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■危機管理型ハード対策	① 国管理区間 ・堤防天端の保護 (渚滑左岸地区、下渚滑右岸地区、中渚滑右岸地区、上渚滑右岸地区) ・堤防法尻の補強 (上渚滑右岸地区)	R2年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	-		【法尻補強】 R2:上渚滑右岸地区		
		② 道管理区間 ・堤防天端の保護箇所 の検討と実施	H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	・堤防天端の保護箇所の検討	・堤防天端の保護箇所について引き続き検討	・必要に応じて、堤防天端の保護箇所の検討	
	■洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握	① 想定最大規模の降雨による浸水想定区域、家屋倒壊等氾濫想定区域、破堤点別洪水浸水想定区域図(浸水ナビ)の公表	H28年度	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	-		-	
			H28年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	関係市町村に洪水氾濫危険区域図を提供 紋別市 藻羅川等 滝上町 渚滑川(道管理区間)等	-	-	
		② 想定最大規模の降雨による浸水想定区域に基づいた避難場所・避難所の見直し、ハザードマップの作成、まるごとまちごとハザードマップの検討	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・引き続き支援を実施	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった	・必要に応じて、引き続き支援を実施していく
			H29年度から実施	气象台	■	■	■	■	■	■	■	■	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった	・必要に応じて支援していく
				振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	・ハザードマップ等の作成の支援要請はなかった	・支援の要請はなかった	・必要に応じて、支援を実施していく (補助事業の紹介等)
			H28年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	・引き続き、新たな洪水浸水想定に基づく洪水ハザードマップ及び避難所の見直しの準備を行った ・指定緊急避難場所等の見直しも行う ・もんべつ市民便利帳をH30年4月に配付した	・指定緊急避難場所等の見直しを行った ・各避難施設の看板設置状態や状況に基づき、次年度の修繕又は看板追加の見積と予算要求を実施	・引き続き、新たな洪水浸水想定に基づく洪水ハザードマップ及び避難所の見直しの準備を行う ・指定緊急避難場所等の見直しの実施 ・状態の悪い避難所看板の修繕及び未設置の看板の設置
		H29年度から実施	滝上町	■	■	■	■	■	■	■	■	・洪水浸水想定区域の指定後に洪水ハザードマップを作成。	・洪水浸水想定区域の指定後に洪水ハザードマップを作成。	・洪水浸水想定区域の指定後に洪水ハザードマップを作成。作成を想定し情報収集等に努める。また、必要に応じて避難場所・避難所の見直しも行う	

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3			
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■洪水に 対してリスクの高い 箇所と、避難場所・避難経路の把握	③ 円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制の構築	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■			・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・必要に応じて、関係機関と協力し防災ハンドブックを更新
				振興局	■	■	■	■			・関係機関と連携し、必要に応じて見直しを行った	・共有を図り、見直しについて検討した	・関係機関と連携し、必要に応じて見直しを行っていく
				自衛隊			■	■			・共有を図った	・共有を図った	・共有を図る
			H29年度から実施	北海道警察	■	■	■	■			・共有を図った	・情報等の共有を図った	・情報等の共有を図る
				紋別警察署			■	■	■	■		-	・情報等の共有を図った
			H28年度から実施	紋別市	■	■	■	■			・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る
				滝上町	■	■	■	■			・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る
				紋別地区消防組合	■	■	■	■			・共有を図った	・共有を図った	・共有を図る
			H29年度から実施	消防組合滝上支署		■	■	■	■		・道路管理者との情報共有可能な体制あり	・道路管理者との情報共有可能な体制あり	・共有を図る

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容									
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3												
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	① 住民の避難行動を促すため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供や洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	H30年度までに実施	網走開建	■														・プッシュ型情報配信をH30年5月に水系10市町村に拡大 ・プッシュ型配信による情報について、住民がより理解しやすい内容となるように緊急速報メール配信文を更新 ・HPや出前講座等で広報活動を行った	・プッシュ型配信による情報について、住民がより理解しやすい内容となるように緊急速報メール配信文を更新 ・HPや出前講座等で広報活動を行う		
		② メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク(自主防災組織等)の構築	H28年度から実施	紋別市		■						・消防サイレンを活用し、避難勧告等サイレンの吹鳴 ・引き続き、自主防災組織の結成促進を図った ・電話、FAXによる情報伝達手段の拡充を行った	・消防サイレンを活用し、避難勧告等サイレンの吹鳴 ・引き続き、自主防災組織の結成促進を図った									
				滝上町		■						・町内会を中心とした自主防災組織的な仕組みづくりの促進を図り、連絡体制の重要性について啓発した。 ・登録制メールの整備により多様な情報伝達手段の構築を図った	・町内会を中心とした自主防災組織整備の促進を図った。 ・一斉配信システムの機能拡大(情報伝達の多重化)を図った。									
				紋別地区消防組合		■						・紋別市と連携して取り組んだ	・紋別市と連携し防災訓練の際に避難誘導やサイレン吹鳴等の手順を再確認した									
	H29年度から実施		消防組合滝上支署		■						・滝上町と連携した取り組みを実施(登録制メール整備に協力)	・滝上町と連携した取り組みを実施										
	③ わかりやすく、切迫感の伝わりやすい情報となるよう、洪水予報文の改良、気象情報発信時の「危険度色分け」「警報級の現象」やメッシュ情報等の改善	H28年度	網走開建		■		■	■	■		完						完		・「避難勧告等に関するガイドライン」改定に伴い、より住民が理解しやすい情報となるよう洪水予報文を改良 ・災害の切迫感を分かりやすく伝えるため、上流から下流まで連続的に、洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による情報提供を開始			
		H29年度までに実施	気象台		■																・「避難勧告等に関するガイドライン」改定に伴い、より住民が理解しやすい情報となるよう洪水予報文を改良 ・自主避難や各市町の適切な避難情報発信のため、リアルタイムでの大雨の「危険度分布」に洪水浸水想定区域等を重ね合わせた表示に更新	

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容			
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3						
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	④ 避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法及び伝達内容についての市職員向けマニュアルの作成や想定最大規模の降雨による浸水想定区域に基づき地域防災計画の見直し	H28年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	■	・北海道から平成29年8月に示された「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を踏まえて、平成30年度に再度見直しを行った	・内閣府(防災担当)から平成31年3月に示された「避難勧告等に関するガイドライン」の改定を踏まえ、見直しを行った	・北海道のマニュアルに沿って修正する		
			H29年度から実施	滝上町	■	■	■	■	■	■	■	・滝上町水防計画により対応	・滝上町職員初動対応マニュアル及び避難勧告等の判断・伝達マニュアル(洪水編)を作成した。	・北海道のマニュアルに沿って修正する		
		⑤ 氾濫発生前に避難行動を促すための情報伝達訓練を実施し、訓練を通じて避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関が連携したタイムラインの作成(要配慮者も考慮)	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・各市町がタイムラインを作成する際の参考となるように、他河川で実施しているタイムライン検討会の傍聴を幅広く案内した	・各市町がタイムラインを作成する際の参考となるように、他河川で実施しているタイムライン検討会の傍聴を幅広く案内した	・活用可能な構成町の訓練に参加し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	
			H29年度から実施	气象台	■	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	
				振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・避難勧告等に関するガイドライン等の改訂を踏まえ、水位周知河川(道管理)における改良版の避難勧告着目型タイムラインを作成した	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証するとともに必要に応じてタイムラインの見直しを行っていく
			H29年度から実施	自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく
				北海道警察	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく
			R1年度から実施	紋別警察署	■	■	■	■	■	■	■	■	-	・意見交換会に参加	・意見交換会に参加する ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴する	
			H29年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	⑤ 氾濫発生前に避難行動を促すための情報伝達訓練を実施し、訓練を通じて避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関が連携したタイムラインの作成(要配慮者も考慮)	H29年度から実施	滝上町								・意見交換会には参加できなかったが、防災セミナーに参加	・意見交換会に参加 ・関係機関と連携を図り、タイムラインの作成を検討	・意見交換会に参加する ・関係機関と連携を図り、タイムラインの作成に努める
				紋別地区消防組合								・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・防災訓練への参加や他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴した。	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく
				消防組合滝上支署								・防災セミナー、排水ポンプ訓練等参加	・滝上町と連携を図り、タイムラインの作成を検討	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン作成に参画
	■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発	① 町内会等による住民参加型避難訓練、水防災に関する講習会、ワークショップ、小中学生への防災教育、渚滑川流域のほか、水害特性を踏まえた広報活動を実施する	引き続き実施	網走開建								・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参画 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるように、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供 ・北見工業大学 地域と歩む防災研究センターと連携協定を結び、地域の防災力向上を図った ・渚滑川流域における防災、減災対策に関する意見交換会を実施	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるように、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供	・引き続き、関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるように、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供
				気象台								・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への開催・参加	・紋別市の防災訓練に参加 ・1日防災学校や防災授業の実施に協力(滝上小、紋別潮見中) ・防災に関する講話等(遠紋地区議員研修会)	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・また、講習会や防災学習等への開催・参加
				振興局								・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への参加	・滝上町地域(元町・栄町)防災訓練に参加した ・1日防災学校の実施 ・北海道総合防災訓練(後期)の実施及び市町主催の総合防災訓練への参加(紋別管内)	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・また、講習会や防災学習等への参加
				自衛隊								・引き続き関係機関主催の訓練等に関する情報共有を図った。	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への参加を検討

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容					
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3								
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発	① 町内会等による住民参加型避難訓練、水防災に関する講習会、ワークショップ、小中学生への防災教育、渚滑川流域のほか、水害特性を踏まえた広報活動を実施する	引き続き実施	北海道警察										引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への参加	関係機関主催の訓練等へ参加した	引き続き、関係機関主催の訓練及び講習会や防災学習等へ参加する		
			R1年度から実施	紋別警察署											関係機関主催の訓練等に参加した	引き続き、関係機関の訓練等に参加。また、講習会や防災学習等に参加していく		
			引き続き実施	紋別市												引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等への参加 ・自主防災組織に対する出前講座を実施(町内会2件、小学校1件)	河川の増水を想定した紋別市総合防災訓練(避難訓練、避難所運営訓練等)を北海道や各関係機関と連携し、地域住民参加のもと実施した ・自主防災組織及び小中学校への出前講座を実施	引き続き関係機関主催の訓練等に参加。また、講習会や防災学習等への参加 ・自主防災組織に対する出前講座を実施
			H29年度から実施	滝上町												道内大規模停電の影響で避難訓練を中止した ・災害対策本部図上訓練を実施	道の防災訓練に合わせて町の防災訓練を実施	関係機関と連携し、災害を想定した避難訓練等を実施予定
			引き続き実施	紋別地区消防組合												引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加	防災訓練や関係機関主催の防災講習等に参加した	引き続き関係機関主催の訓練等、防災講習会や学習等に参加予定
			H29年度から実施	消防組合滝上支署												職団員の滝上町防災訓練参加を予定したが胆振東部地震により中止	滝上町災害対策本部訓練に参加	滝上町災害対策本部訓練に参加
			H29年度から実施	振興局												要配慮者施設情報の基礎資料提供	支援の要請はなかった	必要に応じ、引き続き支援を実施
		② 要配慮者利用施設に係る避難確保計画の作成	H30年度から実施	紋別市												関係施設に対して、計画の作成支援	地域防災計画に洪水浸水想定区域内の要配慮者施設を記載し、避難確保計画の作成義務がある関係施設に対して、計画の作成支援を行っている	引き続き、浸水想定区域内の要配慮者施設を抽出して、地域防災計画に記載し、関係施設に対して、計画の作成支援を行っていく
				滝上町												洪水浸水想定区域の指定後に避難確保計画を作成	洪水浸水想定区域の指定後に避難確保計画を作成	洪水浸水想定区域の指定後に避難確保計画を作成
		③ 要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施	R1年度から実施	紋別市												洪水浸水想定区域の指定後に避難訓練を実施	各施設で計画が作成された後、必要に応じて避難訓練の支援を実施する ・1月末現在、計画の作成支援中であるため、避難訓練は未実施	各施設で計画が作成された後、必要に応じて避難訓練の支援を実施する
				滝上町												洪水浸水想定区域の指定後に避難訓練を実施	洪水浸水想定区域の指定後に避難訓練を実施	洪水浸水想定区域の指定後に避難訓練を実施

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3					
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	① 国管理区間 ・河道掘削 (渚滑右岸地区) ・浸透対策 (渚滑左岸地区、 下渚滑右岸地区、中渚滑右岸地区)	R2年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	【河道掘削】 渚滑右岸地区 【浸透対策】 中渚滑右岸地区	【河道掘削】 渚滑右岸地区 【浸透対策】 中渚滑右岸地区	
		② 北海道管理区間 ・河川整備 (鴻輝川:単独事業) ・堤防整備 (シブツナイ川: 交付金事業) ・計画的な河道の維持管理 (河道掘削、伐木等)	H28年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	【河道掘削・堤防整備】 ・引き続き、鴻輝川の河川整備を実施予定(シブツナイ川はR1事業完了) 【河道の維持管理】 ・興部川、鴻輝川、中渚滑二十五線 ・道管理河川において伐木を実施 藻龍川:伐木	【河道掘削・堤防整備】 ・引き続き、鴻輝川の河川整備を実施予定 【河道の維持管理】 ・道管理河川において、引き続き維持掘削及び伐木を行った 瑠椋川、藻龍川	
	■監視体制の強化	① 霞堤部や、渚滑川のほか中小河川など、水害リスクの高い箇所が把握できるよう、CCTVカメラの設置等、観測機器の調査及び監視体制の強化を検討する	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・水害リスクの高い箇所に危機管理型水位計を設置	・水害リスクの高い箇所に監視カメラを設置	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理型水位計や監視カメラを設置
		H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	・危機管理型水位計の検討及び設置を行った。 紋別市 渚滑古川 清瀬川 鴻輝川 滝上町 渚滑川 サクル川	・引き続き危機管理型水位計の検討及び設置を行った 紋別市 ウツ川、シブツナイ川、中ノ沢川 ・水害リスクの高い箇所に、監視カメラの検討及び設置を行った 紋別市 清瀬川、藻龍川 滝上町 渚滑川、サクル、シュトルマップ川	-	
	■水防活動の資機材整備	① 上流への資機材運搬時間の短縮を図るため、水防資機材の備蓄基地等の配置検討や、資機材量及び新技術を活用した資機材導入の検討・配備	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・水防拠点や備蓄基地について必要性の検討及び配置の検討を行った	・水防拠点や備蓄基地について必要性の検討及び配置の検討を行った	・水防拠点や備蓄基地について必要性の検討及び配置の検討を行う
		自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・引き続き、計画的に整備	・引き続き、計画的に整備	・引き続き、計画的に整備予定	
紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・引き続き、水防資機材を町内各避難所等に点在させ、災害リスクの軽減と、住民への迅速な対応を図った ・電源車を配備	・水防資機材を市内各避難所等に点在させ、災害リスクの軽減と、住民への迅速な対応を図った ・照明車を配備した	・引き続き、水防資機材を市内各避難所等に点在させ、災害リスクの軽減と、住民への迅速な対応を図る		





渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	ソフト対策 ■水防活動に必要な情報の共有	② 毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防関係機関や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施するとともに巡視マップの作成及び定期的な情報共有を行う	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	・巡視マップを更新すると共に関係機関へ情報共有を図った ・関係機関とのほか住民等を交えた共同点検を実施 ・引き続き、重要水防箇所の見直しを行った	・巡視マップを更新すると共に関係機関へ情報共有を図った ・関係機関と共同点検を実施 ・重要水防箇所の見直しを実施 ・防災ヘリを活用し、危険箇所を紋別市と合同で確認	・巡視マップを更新すると共に関係機関へ情報共有を図る ・関係機関とのほか住民等を交えた共同点検を実施予定 ・引き続き、重要水防箇所の見直しを行う
				振興局	■	■	■	■	■	■	■	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参加 ・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討 ・重要水防区間の見直しを検討	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針は、R2検討に変更 ・重要水防区間の見直しを検討した	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参加 ・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討予定
				自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	・会議等を通じて情報共有を図った。	・会議等を通じて情報共有を図った。	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参加予定
				紋別市	■	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関等との共同点検を実施	・関係機関等との共同点検を実施予定
				滝上町	■	■	■	■	■	■	■	・関係機関との共同点検はできなかったが、河川増水時に消防職員と巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、消防職員と巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、消防職員と巡視を実施
				紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検に参加	・関係機関と共同点検に参加	・関係機関と共同点検に参加予定
				H29年度から実施	消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	・河川の増水の恐れにより、町職員と消防職員で巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、町職員と巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、巡視を実施

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3					
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動体制の強化	① 関係機関が連携した、高速な洪水流による河岸侵食をシナリオに組み込んだ、水防訓練の実施	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・河岸侵食対応事例を踏まえた訓練シナリオの検討 ・堤防決壊を想定した堤防復旧シナリオに関する意見交換を実施し、事例参考とするために関係自治体に案内	・河岸侵食対応事例の収集を実施した	・引き続き河岸侵食対応事例を踏まえた訓練シナリオの検討を行う予定 ・今後、関係機関と一体となった実動訓練の実施を行う予定
				气象台	■	■	■	■	■	■	■	■	・水防実働訓練に参加する機会がなかった	・水防実働訓練に参加する機会がなかった	・各種水防実働訓練等に参加
				振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	・水防実働訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等の参加要請はなかった	・各種水防実働訓練等に参加
				自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	■	・各種水防訓練に関する情報共有を図った。	・紋別市総合防災訓練に参加	・各種水防実働訓練等に参加予定
				北海道警察	■	■	■	■	■	■	■	■	・各種水防実働訓練等に参加	・関係機関の訓練等に参加した	・各種水防実働訓練等に参加 ・引き続き、関係機関の訓練等に参加する
			R1年度から実施	紋別警察署	■	■	■	■	■	■	■	■	-	・関係機関が主催した訓練に参加した ・外国人実習生に対する防災知識の普及啓発、災害の図上訓練を実施した ・広報紙及び各種広報活動を通じた防災啓発を実施した	・引き続き、各種訓練等へ参加する ・外国人実習生に対する防災知識の普及啓発、災害の図上訓練を実施する ・広報紙及び各種広報活動を通じた防災啓発の実施する。
			H29年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	・各種水防実働訓練等に参加することができなかった	・各種水防実働訓練等を実施できなかった	・各種水防実働訓練等に参加
				滝上町	■	■	■	■	■	■	■	■	・各種水防実働訓練等に参加することができなかった	・各種水防実働訓練等に参加することができなかった。	・各種水防実働訓練等に参加
				紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	■	■	・各種水防実働訓練等に参加	・河岸侵食に関する訓練計画がなく、他機関での訓練も不参加	・各種水防実働訓練等に参加

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動体制の強化	① 関係機関が連携した、高速な洪水流による河岸侵食をシナリオに組み込んだ、水防訓練の実施	H29年度から実施	消防組合 滝上支署								・河川での災害を想定した消防職団員訓練は内容変更により実施できず	・消防組合職員水難訓練を実施	・各種水防実働訓練等に参加 ・河川での災害を想定した消防職団員訓練を実施予定
			H28年度から実施	網走開建								・継続実施	・継続実施	・引き続き継続実施
		振興局									・継続実施した	・ポスター提示やリーフレット配布を通じ、水防活動の担い手となる水防団員(消防団員)の募集を行った	・引き続き継続実施	
		紋別市									・継続実施	・継続実施	・引き続き継続実施	
		滝上町									・継続実施	・継続実施	・引き続き継続実施	
		紋別地区消防組合									・継続実施	・HPやイベントでの消防団員募集 ・協力事業所の指定を行った	・引き続き継続実施	
		H29年度から実施	消防組合 滝上支署								・消防団員の募集を継続的に実施	・消防団員の募集を継続的に実施	・消防団員の募集を継続的に実施	
効率的・効果的な排水活動のための取組	■排水活動の資機材整備	① 排水ポンプ車等、排水活動に必要な資機材の整備検討	H28年度から実施	網走開建							・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・必要に応じて、関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	
				紋別市								・情報共有を図った ・渚滑右岸樋門と宇津々樋門において出水期前に排水ポンプを設置し、出水に備えた ・12インチ水中ポンプを4台追加した(計11台)	・情報共有を図った ・渚滑右岸樋門と宇津々樋門において出水期前に排水ポンプを設置し、出水に備える ・10インチ水中ポンプを6台追加した(計9台)	・情報共有を図る ・渚滑右岸樋門と宇津々樋門において出水期前に排水ポンプを設置し、出水に備える

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容				
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3							
効率的・効果的な排水活動のための取組	ハード対策 ■排水活動の資機材整備	① 排水ポンプ車等、排水活動に必要な資機材の整備検討	H28年度から実施	滝上町	■	■	■	■	■	■	■	■	・排水資機材の整備なし。	・排水資機材の整備なし	・必要に応じて整備を図る		
			H29年度から実施	紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・排水資機材の整備なし	・排水資機材の整備なし	・必要に応じて整備を図る
				消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・排水資機材の整備なし	・排水資機材の整備なし
	ソフト対策 ■排水活動の体制強化	② 排水活動を行うスペースの整備検討	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・排水方法の検討を行うと共に、必要に応じた施設の検討 ・宇津々樋門における排水活動を行うスペースの検討を実施	・排水方法の検討を行うと共に、必要に応じた施設の検討	・排水方法の検討を行うと共に、必要に応じた施設の検討 ・宇津々樋門における排水活動を行うスペースの整備を実施予定
				振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・内水氾濫実績の整理	・引き続き内水氾濫実績を整理し、必要な排水活動のための検討を実施した
			H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・排水計画のための検討、策定	・排水計画のための検討、策定
振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し整理を図った	・情報共有を図った	・関係機関と連携し整理を図る		
紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る		
滝上町	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る		

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料3

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年以降の取組内容			
					H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3						
効率的・効果的な排水活動のための取組	排水活動の体制強化	① 既設排水システムを関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成	H28年度から実施	紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る		
			H29年度から実施	消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
		② 排水ポンプ車等による関係機関同士での排水訓練の実施	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	■	・計画的に継続実施 ・幅広に関係機関への声かけを実施	・計画的に継続実施 ・幅広に関係機関への声かけを実施	・引き続き計画的に継続実施 ・幅広に関係機関への声かけを実施	
			H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加
				紋別市	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加することができなかった	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加
				滝上町	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加することができなかった。	・ポンプ排水訓練に参加することができなかった。	・ポンプ排水訓練に参加
				引き続き実施	紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加	・他会議と訓練日が重なったため不参加	・ポンプ排水訓練に参加
			H29年度から実施	消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・渚滑川ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加